

広報ほんべつ

本別

いいひと いいまち いきいきほんべつ

HONBETSU

2021

August
No.1114

8月

表紙 勇足小学校大運動会
の入場行進



Pick up

- ✿ 2021運動会!
- ✿ 資料館企画展 ~平和の尊さを語り継ぐ
- ✿ 地域おこし協力隊が行く **Part 16**

2021 運動会！ みんなのできる喜び

2年ぶり、念願の開催となった運動会。各学校では、子供たちが心を一つにしてみんなでできる喜びを感じながら、笑顔にあふれ、元気がいっぱい競技に取り組みました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催できなかった運動会。感染対策を工夫しながら本番に向けて日々練習を重ねてきた子供たちは、運動会のスローガンの下、学年の枠を越えて、個人・団体種目に全力で取り組みました。グラウンドでは、訪れた家族や子供たち、先生の応援の拍手が響き渡り、地域の一大イベントを盛り上げました。

各校では、開催にあたり入場者の制限や競技日程を短縮し感染予防に配慮しながらも、それぞれ趣向を凝らした種目を実施するなど、グラウンドに集まった全ての人が楽しい一日を過ごしました。

勝利をめざして 本別中央小学校大運動会 6/26

スローガン「～絆～ 協力してみんなで勝利をつかもう！」



1年生による選手宣誓

全力疾走！学年別徒競走



息を合わせて大玉転がし

障害物ルーで伝統の本別競輪

白熱したタイヤ奪い



よさこい2021

赤勝て！白勝て！応援合戦！！



だるまを引っ張り、人間バンパ

地域の皆さんもピンボックキング

元気玉入れ

「全力疾走！力を合わせて優勝を目指そう！」
120周年記念大運動会
6/26

勇足保育所 勇足小学校大運動会

6/26

スローガン

「勇足小学校「今だからこそ、ゴールへ向かえ、あきらめず」



運命の地図記号を探せ

どっちが勝つか勇足宅急便

みんな力走！全校リレー

華麗に踊るよさこい

息を合わせておとさないでね（勇足保育所）

幼児による遊戯（勇足保育所）

認定こども園ほんべつ運動会 7/3



綱引き

かけっこ

親子競技「お弁当の壁」

伝統のバラバレーン

遊戯「えがおのまほう」

親子競技「スマイルキョウ」

第78回本高祭

本別高校（松田素寛校長・93人）の第78回本高祭が7月10日・11日の2日間、同校で開催されました。



★仮装パフォーマンス

- テーマ
- 1 A ディズニー
 - 2 A ジブリ
 - 3 A 華



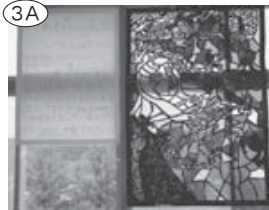
★ストンプ

- テーマ
- 1 A 銭湯
 - 2 A 2Aの1日
 - 3 A お祭り



★スタンドグラス

- テーマ
- 1 A 福
 - 2 A 恋する人魚
 - 3 A 眠れる森の美女



本別町戦没者・戦災死没者追悼式

本別空襲から76年 平和への誓い新たに

戦争による犠牲者の方々の冥福を祈り、恒久平和を誓う「本別町戦没者・戦災死没者追悼式」が7月15日午前10時から町体育館研修室でしめやかに執り行われました。昨年に続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため人数を制限し、遺族や来賓など約30人が参列しました。



本別町では、日清・日露・第2次世界大戦の戦役で299人が戦死。終戦直前の昭和20年7月15日には、米軍機による本別空襲で40人が犠牲になり、十勝で最大の被災地となりました。

追悼式では、全町民に黙とうを呼び掛けるサイレンの吹鳴に合わせて、参列者全員で黙とうを捧げた後、高橋正夫町長が「今こそ真剣に恒久平和の実現に努めなければなりません。あの悲惨な歴史を二度と繰り返さぬよう、町民とともに決意を新たにすることが今に生きる者に課せられた責務であり、尊霊にお応えできる最上の勤めであると信じています」と式辞を述べ、高橋利勝町議会議長、砂原勝町社会福祉協議会会長、政木高治町遺族親睦会会長らが追悼の言葉を送りました。

続いて参列者全員で祭壇に献花し、犠牲者の冥福を祈り、平和への誓いを新たにしました。



午前10時05分、サイレンに合わせて黙とうする参列者



祭壇に献花する遺族ら



追悼の言葉を送る政本会長



遺族親睦会と町内団体が 忠魂碑を清掃

町遺族親睦会は7月12日、町内団体の協力を得て、本別神社内にある「戦没者・戦災死没者忠魂碑」の清掃を行いました。この日は、同会の会員5人、町ポランティアセンター会議（高橋利勝委員長）から2人、町在宅介護者を支える会（小笠原良美会長）から4人の計11人が参加。戦死や戦災で亡くなった人の冥福を祈りながら、忠魂碑や台座の汚れを水で落とし、ほか、碑の周辺の落ち葉や小石などをほうきで取り除きました。

ほんへつ学びの日 折風事業
資料館企画展「7月15日 本別空襲を伝える」
函館に残る戦争の爪あと



本別空襲を語り継ぐ資料館企画展が7月1日から同館で開催されています。開町から120年間刻んできた歴史の中で、最も悲惨な出来事である本別空襲を物語る資料のほか、今年は北海道空襲で最大の被害となった函館の写真(函館市中央図書館など協力)を紹介し、76年前の同時期に空襲を受けた本別と函館の姿を通して、平和の大切さを伝えています。

また、企画展と併せて町内の児童生徒を対象とした空襲体験者による「語り部の会」(資料館友の会協力)も行われ、本別ならではの平和教育が進められています。



子供たちへ語り継ぐ

函館空襲の爪あと

第二次世界大戦末期の1945(昭和20)年7月14・15日、米軍の攻撃により道内各地で2000人以上が犠牲となった北海道空襲。その中でも函館は、道内産の石炭や食料を本州に輸送するための青函連絡船と港の関連施設があったため、攻撃の標的とされ、空襲によって同連絡船で425人、市内で79人が犠牲となりました。

この空襲で沈没した連絡船のうち、「第四青函丸」が昨年函館沖の海底で発見されましたが、今なお2隻が確認されていません。



連絡船や市内の爆撃で多くの犠牲者がでた函館空襲



戦時中の連絡船など



空襲で攻撃を受ける函館機橋

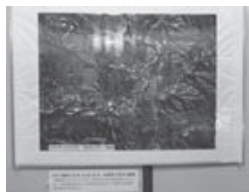
本別の人たちの空襲と戦争

体験資料

1階の本別空襲展と2階の函館空襲展、合わせて約180点の資料が展示されていますが、そのうちの2点は初公開となっています。



戦後書店を営んでいた井上俊也さんの陸軍幼年学校時代の写真と着用していたベルト



1947(昭和22)年に撮影された本別の戦後復興を伝える航空写真

語り継ぐ ～命の大切さを子供たちへ～

町内小中学校の児童生徒を対象に、語り部の会や出前授業が行われました。資料館友の会の語り部会が協力し、76年前の恐ろしかった空襲体験や戦時中の子どもたちの生活、学校の様子を生々の声で伝えました。

勇足小学校 7/14・15

勇足小学校(橋本知洋校長・36人)の全校児童が新型コロナウイルス感染症対策のため2班に分かれ、7月14・15日の両日、資料館を訪れました。初日の3・4年生は、語り部の会で今野保雄さんから「米軍の飛行機が低空で飛んできて、本別の街に機銃を撃ち込み、爆弾を雨のように落としていた。その光景は今でも忘れられない」などの体験談を聞き、企画展を見学。2日目の1・2年生は大型絵本の読み聞かせに続いて企画展見学。5・6年生は企画展見学後に林敏子さんから空襲体験や「お米が手に入らないのでイナキビご飯、雑草のアカザなども取って食べていた」など当時の食生活について話を聞きました。



今野さんの話しを聞く3・4年生



林さんの話しを聞く5・6年生



説明を受けながら企画展を見学

仙美里小学校 7/16



読み聞かせに聞き入る1・2年生

仙美里小学校(松下政博校長)の1・2年生5人が7月16日、大型絵本「ちいちゃんのかげおくり」の読み聞かせの後、企画展で物語の場面と資料を見比べながら学びました。



戦時中の話を聞く生徒



真剣に空襲の話に聞き入る

勇足中学校 7/20

勇足中学校(椿原雅章校長)で7月20日、3年生を対象とした初めての出前授業が行われました。林敏子さんの語り部の会では空襲当日の恐ろしかった体験や家族の行動が生々しく語られ、続いて寺島康博教育指導員が平和学習として、実物資料や写真を用いて歴史的背景や空襲の概要を解説しました。生徒らはメモを取りながら真剣に学習していました。



南部 真奈美 観光振興推進員

「地域おこし協力隊」で観光振興推進員の南部真奈美です。本別の地域資源を活用し、食や作品などで町の魅力を町内外に伝えていきたいと考えています。また、町のためにできることや自分が挑戦してみたいことを探しながら活動していき、最終的に本別に定住し、地域に根付いた飲食店の開業を目指します。地域の皆さんと仲良く暮らして一緒に本別を盛り上げたいです。よろしくお願いします。

南部推進員は本別町出身で、札幌の調理製菓専門学校を卒業し、調理師免許を取得。札幌や帯広などの飲食店で10年以上働き、調理や接客、菓子製造などを経験してきましたが、本別で飲食店を開業したい思いがあり、地域おこし協力隊として帰郷。現在、企画振興課に勤務しながら、町内の観光スポット巡りや事業者を見学し、町の魅力を再確認しています。

また、地域の特産品を使用した料理やお菓子などのレシピを考案しており、今後はゲンキッテン等を利用し、試作を重ねていきます。

地域おこし協力隊 Part 16

本町に6人目の地域おこし協力隊が今年4月に、7人目の地域おこし協力隊が今年5月に着任し、どちらも観光振興推進員として活動しています。今回は、2人の活動内容をご紹介します。



小池 瑞希 観光振興推進員

皆さんこんにちは！「地域おこし協力隊」で観光振興推進員の小池瑞希です。ほんの1年前まで「十勝」や「本別」について全く知らなかった私だからこそ、移住者としての視点を生かし、本別の「フキキ」や「トキメキ」といった魅力を掘り起こし、町外へPRしていきたいです。本別ならではの新商品の開発など、多方面から積極的に挑戦して、地域活性化の火付け役になれるよう頑張ります！

小池推進員は宮城県仙台市出身。大学進学と就職で、埼玉と東京に計10年在住し、今春本別へ移住。前職では、管理栄養士として食品メーカーや御問屋で勤務し、商品開発、品質管理、輸入業務、食品表示作成などを担当。現在は企画振興課に勤務。町の風景や名所を巡り、食を味わい、事業者を見学するなど、本別の素晴らしさを感じる日々を送っています。

これからも、表面をなぞるだけでなく、「ここでしかできない体験」や「会いたい人がいる」という、よりディープな本別を見いだし、町外へ拡散していきます。

観光振興推進

観光施設の新たなサービス



本別公園内に、手作りの案内看板を設置。現在は、写真撮影用の「顔はめパネル」を作成中！

地域のコミュニティ活動へ参加

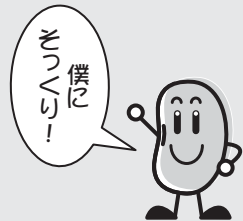


本別高校の総合的な探求の時間「とちかち創生学」で、大豆を使った商品を考えるグループをサポート！

地域資源を活用した観光振興



特産品の「豆」を使用し、元気くんの豆アートを作成！「いずれ作品展を開きたいと考えています」(南部推進員)



募集中

“食のチャレンジ”お手伝いします

観光振興推進員の2人とゲンキッテン職員が、特産品や新メニューの検討・開発のサポートをします！

- ・豆、小麦、ジャガイモなどをを使った特産品の検討・開発をしたい
- ・お店の新メニューを開発したい

などのご希望がありましたら、次までお気軽にご相談ください。

問い合わせ

企画振興課
☎22-8121

員の活動内容

把握した魅力や観光情報などを発信



FacebookとInstagramで「地域おこし協力隊公式アカウント」を開設！

協力隊でミーティング



お互いの活動内容や情報を共有するとともに意見交換。今後は他市町村の協力隊の視察も予定！



地域産品の振興に関わる企画



義経の館飲食コーナーで、本別産食材を味わえるイベントを4月24・25日、5月1・2日の4日間実施。天候には恵まれましたが、多くの人にお越しいただきました。今後も町内外の人々を結び付ける楽しいイベントを予定しています！

地域おこし協力隊公式アカウントで情報発信中！

観光振興推進員をはじめ、有害鳥獣捕獲推進員、健康スポーツ推進員の活動状況などを発信しています！ぜひご覧ください。

《 Facebook 》



《 Instagram 》



小学校低学年を対象とした 英語活動がスタート 6 25

本別中央小学校（式見祝賀校長）で6月25日、低学年の英語活動が放課後に実施されました。これは、町教育委員会が町内の英語教育の充実を図るため今年度から始めた取り組みで、町内3小学校で年間9～10回行う予定。町では、昨年度から独自の幼児教育の一環として「こども英語チャレンジ事業」も実施しており、小学3年から始まる英語教育までの間、切れ目なく英語に触れることができるようになりました。この日は2年生18人が参加し、講師であるサマラ・クックさんと町職員の鎌田みどりさんが英語での自己紹介を教えたほか、英語を使ったじゃんけんゲームなどで盛り上がりました。



台風シーズンを前に図上訓練 7 6

町の災害対策本部図上訓練が7月6日、町体育館で行われました。この訓練は、町の災害対策本部における各職員の任務を再認識することを目的に実施されたもので、町長をはじめ管理職など23人が参加。はじめに、講師を務めた上川総合振興局危機対策推進幹の石川貴茂さんと北海道庁危機対策課危機対策支援員の岡昭雄さんが、過去の災害時対応の事例や同本部の意義・役割について説明。その後、同本部内での役割分担を考えながら図上で職員を配置し、台風や前線の影響で大雨（土砂災害、浸水害）・洪水警報が発表された際の対応を考える訓練を実施しました。



100歳おめでとうございます 町敬老祝い金の贈呈 6 12

石黒のぶさんが6月12日に100歳を迎えられ、グループホーム「あさひの里」で敬老祝い金が贈呈されました。のぶさんは大正10年に足寄町蝶湾でお生まれになり、23歳で結婚後、夫の実家の農業を手伝いながら4男2女を育て、孫10人、ひ孫13人に恵まれました。あさひの里には平成29年から入所しており、趣味の編み物や読書を楽しむほか、台所でなます作りや茶わん拭きをしながら仲間と触れ合うなど社交的な一面もあります。のぶさんは「職員さんの手厚い看護で100歳を迎えることができました。コロナが収束したら家に帰り、子どもや孫たちに囲まれながら食事などで楽しみたいです」と喜びを語りました。



今年度のとち創生学、中間発表 6 23

本別高校（松田素寛校長）は6月23日、総合的な探求の時間「とち創生学」で2年生が取り組む地域の課題探究活動の中間発表会を行いました。今年度の2年生28人は8つのグループに分かれ、商店街の活気アップや空き家再生などのプロジェクトを立ち上げており、この日は各プロジェクトのコーチ役を務める町職員ら17人が見学。グループごとに生徒が資料を提示してプレゼンテーションを行い、課題設定から仮説構築までをストーリー性を持って説明しました。



勇足中学校 教育目標

- (知) 創造性豊かで高い知性を養う
- (徳) 豊かな人間性を育てる
- (体) 強靭で粘り強い体を鍛える

『学校で学び・家庭で育ち・地域で伸びる』学校を目指し、地域・保護者の方々のご協力をいただきながら、小規模校の特性を生かした授業や学校行事等、日々の教育活動に取り組んでいます。そんな中、6月30日（水）スポーツフェスティバルが開催されました。また、【勇中SDGsプロジェクト】として、「持続可能な未来を切り拓くため」の取り組みを授業と関連づけながら行っています。

勇中スポーツフェスティバル2021
PROGRESS 明日に描く未知なる道



熱戦！タイヤ奪い



各学校の手作りページ

HELLO

勇足中学校

勇中SDGsプロジェクト

【6月18日（金）】 全学年道徳授業
『“届けよう、服のチカラ” プロジェクト』

- 3 持続可能な開発目標
- 10 貧困削減
- 12 持続可能な消費と生産
- 16 平和と公正な社会
- 17 パートナーシップによる開発

【6月10日（木）】 総合的な学習の時間
全学年授業『教育』

坂本栄養教諭の講話



たくさんのボランティアありがとうございます

鎌田建設工業（鎌田健治社長）の社員12人が6月22日、町道共栄緑町線通りの花壇に花植えを、中前建設（中前孝二社長）の作業員6人が6月23日、愛のかけ橋西側フード付き階段から本別中央小学校までの通学路で草刈りと清掃作業を、野田組（坂入隆社長）の作業員8人が7月3日、町道山手町通りの雨水樹と雨水管の清掃を、野田組の社員20人と町役場管理職員協議会の会員34人が7月3日、総合ケアセンター駐車場の白線引きを、町老人クラブ連合会（小川健次会長）の会員25人が7月6日、本別公園内のシャクナゲの花芽摘みと義経の館周辺で鹿のふん拾いを、本別建設業協会二世会（岡崎慶太会長）の会員10人が7月16日、愛のかけ橋で歩道の草取りを行いました。これらは、地域貢献活動として実施されたもので、各所はきれいに整備されました。



6/22 鎌田建設工業



中前建設 6/23



7/3 野田組



野田組、町役場管理職員協議会 7/3



7/6 町老人クラブ連合会



本別建設業協会二世会 7/16

水中運動で健康づくり 7/7

健康づくり教室「水中運動講習会」（町教育委員会主催）が7月7日、町民水泳プールで開かれました。今年度は新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言の影響により、計7回から計6回の開催に変更となりましたが、第1回目の開催となったこの日は10人が参加。参加者らは、講師である水泳指導員の柳田一栄さんの指導のもと、プールの中で歩きながらウエストひねりや肩甲骨回しなどを行う水中ウオーキングメニューを実施しました。



飲酒運転根絶を呼び掛け 7/13

町交通安全指導員会（宮崎統会長）が7月13日、「飲酒運転根絶の日」に係る交通安全キャンペーンを行いました。これは同日が、北海道飲酒運転の根絶に関する条例で定められた「飲酒運転根絶の日」であることから道内全域で行われている取り組みで、同会の指導員6人と本別警察署員5人の計11人が参加。2班に分かれ、町内のスーパー前で飲酒運転根絶のメッセージが入ったうちわなどを配付し、「飲酒運転根絶にご協力をお願いします」と呼び掛けました。



道の駅に「ポケふた」が登場 7/9

道の駅ステラ★ほんべつに7月9日、ポケットモンスターをデザインしたマンホール「ポケふた」が設置されました。これは、株式会社ポケモンと北海道の包括連携協定に基づき、同社が寄贈したもので、市町村ごとに違うオリジナルデザインのポケふたを設置することにより、来訪者の増加や観光振興につなげることを目的としています。本町のポケふたには、北海道だすき発見隊の「ロコン」と人気キャラクターの「メタモン」が町花のエゾムラサキツツジと一緒にデザインされています。今後、位置情報機能を用いたスマートフォン用ゲーム「ポケモンGO」の「ポケストップ」にも登録される予定です。



国民年金 コ-1

追納制度の ご案内

その232

老齢基礎年金の年金額を計算するときに、国民年金保険料の免除・納付猶予や学生納付特例の承認を受けた期間がある場合は、保険料を全額納付した場合と比べて年金の受け取り金額が少なくなります。そこで、免除・納付猶予等の承認を受けた期間の保険料を後から納付することにより年金額を増やすことができる「追納」をお勧めします。

また、追納した保険料の全額が、社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税が軽減されます。

●追納できる期間

過去10年以内で国民年金保険料を免除（全額免除・一部免除、法定免除）、納付猶予、学生納付特例を受けた期間が対象です。

●申込方法

基礎年金番号またはマイナンバーがわかるもの、本人確認書類をお持ちになり、住民課戸籍年金担当窓口または帯広年金事務所まで手続きしてください。申し込みをすると、年金機構から納付書が郵送されますので、最寄りの金融機関等で納付してください。

注意事項

- 追納が承認された期間のうち、原則古い期間から納めてください。
- 平成30年度以前の保険料には、当時の保険料に一定の加算額が上乘せられます。
- 一部免除を受けた期間に、免除されていない一部の保険料を納付していない場合は、追納できません。
- 既に老齢基礎年金を受けられている人は追納できません。



詳しくは
住民課戸籍年金担当へ

☎22-81288

帯広年金事務所

☎0155-25-8113

日本年金機構のホームページは
<https://www.nenkin.go.jp/>

未来に輝く 子どもたち

本別町の未来を担う
かわいい星たちです。
お父さん、お母さん
のたくさんの愛に包まれ
て、すくすく元気に
育ってね!



※写真は本人に了解を得た上で掲載しています



北ア丁目
齋

ももち
(由希ママ)

名前の由来

実りの多い人生を歩んで
くれることを願って



南4丁目
西山

侑芽
(有希ママ)

名前の由来

響きと呼びやすさから「ゆうご」に。
漢字は画数や字の意味を考えて



南2丁目
村田

りん
(亜弥ママ)

名前の由来

2文字が良かったことと、女の子
だったら「りん」ときめていた

ご寄付ありがとうございます

令和3年6月16日から7月15日

次の通りご寄付をいただきました。
紙上にて厚くお礼申し上げます。(敬称略)

★本別町農業振興基金指定寄付
金 10,000,000円
… 本別町農業協同組合
代表理事組合長 佐野 政利



★仙美里小学校温水洗浄便座整備指定
金 200,000円 …… 匿名

★本別町国民健康保険病院指定
金 70,000円 …… 匿名

★本別町学校給食共同調理場給食食材指定
黒毛和牛肉 50kg …… 上本別 小笠原 徹

★本別町町民植樹祭指定
カラマツ苗木 250本 …… 上富良野町
有限会社安藤苗圃 代表取締役 安藤 元一

個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付
計 金 2,944,500円 …… 197人

みんなの 健康

444

暑くなる夏は、冷たい飲食食物を取り
過ぎるほか、薄着になることに加えて
室内や車内の冷房で体が冷えやすくな
りがちです。特に女性に多いと言われ
ている冷え症ですが、男性に比べ筋肉
量が少ないことや
無理なダイエット
による栄養の偏り、
体型補正目的のき
つい下着の着用
のほか、自律神経の
乱れなども原因になります。

夏でも冷えない 気を付けて!

人間の体は寒いときは血管を収縮さ
せて体内の熱を外に逃げるのを防ぎ、
逆に暑いときは血管を拡張させて体内
の熱を外に発散させます。このような
体温の調節を行っているのが、交感神
経と副交感神経からなる自律神経です。

自律神経は自分の意思とは関係なく、
生命の維持や体を一定の状態に保つ働
きをしています。その自律神経の働き
に乱れが生じると、必要以上に血管を
縮めてしまい血行が悪くなり、夏でも
冷えに悩まされます。

冷えは万病のもと、改善しましょう。
全身の隅々まで血液を送り込み血行を
促進させるには、食事の献立に気を付
け、炭水化物・タンパク質・脂質・ビ
タミン・ミネラルをバランス良く取る
ことが基本です。なかでもビタミンE
は末梢血管を広げて血行を良くする働
きがあり、植物油やアーモンドなどの
種実類のほか魚介類、カボチャなどに
多く含まれています。しかし、いすれ
かの栄養素が欠けても、一つだけ取り
過ぎてても、バランスが悪いと体内で
うまく働かないので気を付けましょう。
献立以外にも血行を良くするため、

あえて温かい飲
物を飲んだり、シャ
ワー浴だけで済ま
せがちなところを
ぬるめのお湯に漬
かるように取り
かかると、



本別町国民健康保険病院
栄養給食室 栄養士
坂入 公子

たり、ウォーキングやストレッチ体操
などの適度な全身運動を行うことで
改善されます。主食・主菜・副菜がそ
ろった献立を基本にした栄養バランス
の良い食事と今までの生活習慣を見直
して、冷えない体づくりを目指しまし
ょう。



銀河ホップタイム

一足寄町・陸別町から!

足寄町

足寄産いちごの ストロベリージェラート

足寄産のイチゴ「スウィーティー・アマン」を
使用したジェラートが足寄の道の駅やAコープで
発売しています。赤イチゴを使ったミルク、ソル
ベ、ミルク、チーズケーキ、チョコチップ
と、白イチゴを使ったミルクの全6種類です。暑
い夏にぴったりなフルーティなジェラートをぜひご賞味ください。



お問い合わせ JAあしよる農産部 ☎2515178

陸別町

木星・土星と夏の天体観望会を開催します

銀河の森天文台では、見ごろを迎えた木星・土
星と夏の星座を形つくる星々、夜空を彩る星団な
ど、この時期の天体を、国内最大級の望遠鏡で観
察します。

皆さんのご来館をお待ちしています。

□とき 8月11日(水)〜22日(日)

□開催時間 午後2時〜午後10時30分
(11〜16日は正午に開館)

※説明会…午後7時30分(土・日のみ)

□休館日 月・火曜日(8月16日(月)は特別開館)
□問い合わせ 銀河の森天文台(陸別町宇遠別) ☎2718100



本のある暮らし 245

戸籍のまど

お誕生

6月後半から
7月前半の
届出分

小田 双葉^{ふたば}くん 和正^{わせい}さん 6/22 栄 町

おくやみ

大竹ミヨ子^{みよこ}さん 88歳 6/20 南2丁目

種田 忠行^{ただゆき}さん 70歳 7/1 拓 農

高澤 政治^{せいせい}さん 87歳 7/6 南4丁目

中川 祐一^{すけいち}さん 82歳 7/9 北5丁目

細田 弥生^{やよい}さん 0歳 7/14 仙美里元町

牧田美智枝^{みちえ}さん 90歳 7/15 勇足東4

使ってみてね! よんだよ!のーと

図書館では、もっと楽しく本を読んでもらうため、7月中旬に町内の小学校とこども園、保育所の児童に「よんだよ!のーと」を配布しました。のーとが届いた皆さん、使っていますか?今回は、よんだよ!のーとについてご紹介します。

読んだ本を記録するノートです

「よんだよ!のーと」は図書館で本を借りたときのレシートを貼ったり、本の名前を書いたりして、どんな本を読んだかが記録できるノートです。1冊記入が終わったら、図書館に持ってきてください。プレゼントを差し上げます。



表紙は きくちちきさんが 描いてくれた絵です

表紙の絵は、本別町出身の絵本作家きくちちきさんが来町されたときに描いていただいた絵です。最新作の絵本「いろいろかえる」は図書館で好評貸出中!

本を読んでのーとをいっぱいしよう!



わたしたちのまち

前月比
人口 **6,615人(-17)**
男 **3,253人(-4)**
女 **3,362人(-13)**
世帯数 **3,564戸(-6)**
〔6月末日住民基本台帳〕

お問い合わせ先
本別町図書館
(愛称:ぶっくるーと)
本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112